

新・共電システムへの移行について協議

国保事務共同電算処理委員会



国保事務共同電算処理委員会は、2月4日、府国保連合会で開催された。

府国保連合会から、平成18年6月診療分稼動の新・保険者事務共同電算処理システムが順調に稼動している報告をしたあと、新・共電システム共同処理稼動による帳票変更について協議に入り、都道府県で共通運用できる標準システムから出力される帳票を提供し、利活用率の高い帳票は継続、正確性・利用率の低い帳票は廃止を基本に各帳票について説明し、その他の協議事項も全て承認された。

その他の協議事項は次のとおり。

- 1) 月報の変更について
- 2) 公費請求内訳書について
- 3) 平成20年度医療費統計システム(老健分)の取扱いについて
- 4) 医療費通知に係る出力項目の調査結果について